

第4回島原市市勢振興計画審議会 審議概要

令和元年6月12日（水）10:00～11:00

杉谷公民館 大ホール

委員24名中21名出席

次 第

1. 職員アンケートの結果について
2. 前期基本計画の検討、今後の進め方について
3. 全般的な意見交換

概 要

○職員アンケートの結果について

事務局から資料に沿って説明が行われた。

（委員からの意見（抜粋））

- ・業務改善には風土の改革など思い切ったやり方が必要かなと思う。

○前期基本計画の検討、今後の進め方について

事務局から資料に沿って説明が行われた。

（委員からの意見（抜粋））

- ・職員の中にも、スキルや専門性を持っている人も多いと思うので、適性に応じた人員配置も業務改善につながると思う。
- ・職員アンケートの中で、市勢振興計画を業務の中で意識していな割合が多いので、読みやすく活用しやすい計画を作る必要がある。

○部会長の選出について

委員の互選により、

都市部会長に、公募委員の山本委員、

産業部会長に、島原漁業協同組合代表理事組合長の吉本委員、

福祉保健部会長に、公募委員の松本委員、

教育・行政部会長に、島原青年会議所理事長の永代委員が選出された。

○全般的な意見交換

- ・市勢振興計画は最上位の計画と認識しているが、まちひとしごと総合戦略など各個別計画もある。様々な計画がある中で、市勢振興計画と個別計画の関係性が市民の皆様にわかりやすく伝わるような計画の作りをしてほしい。
- ・概要版などの簡単なものをイラストや写真を交えながら読みやすくすることで、市の計画

を身近に感じてもらえると思う。10年後の未来が楽しみだなと思ってもらえるような計画が必要だと思う。

- ・職員アンケートの中で、人手不足といった回答もあったが、民間でできることも多くあると思う。子育てや防災などは自治会が重要な役割を果たしていくと思う。民間でできることは市のサポートなどを得ながら協力してやっていくことも大事だと思う。
- ・ICTが急速に進んでいる中で、人的な作業効率もよくなり負担軽減になると思うが、今後大きく変わっていくと思うので、変化に対応できる人材育成等も必要だと思う。また、農業、水産業、観光、商業、交通など連携して、雇用を創出することを期待する。

以 上